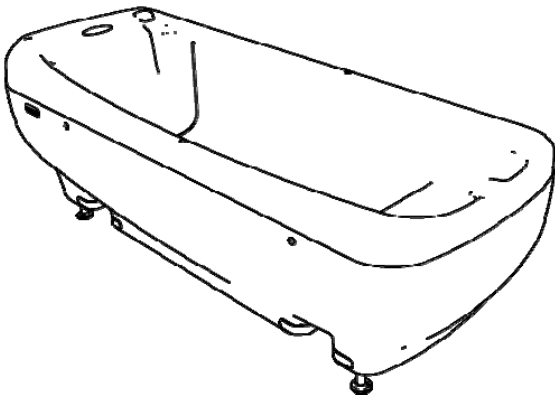
SAKAImed

有料老人ホーム、サ高住向け浴槽

ルピナス

LUP-950

取 扱 説 明 書



ご使用になる前に

安全上のご注意 …… 2
各部の名称 …… 7
・浴槽本体 …… 7
組み合わせ …… 8
始業点検について …… 9
入浴剤、薬液の使用について …… 10
入浴剤について …… 10
薬液について …… 10

操作方法

お湯をはる …… 11
・給湯ホースを接続する …… 11
・排水栓を閉じる …… 11
・浴槽にお湯を入れる …… 11
・ミキシングセット(LUP-30)の操作方法【オプション】 …… 12
ストレッチャーを浴槽へセットする …… 14
ストレッチャーを下降させ、入浴を行う …… 16
ストレッチャーを上昇させ、出浴を行う …… 17
ストレッチャーを浴槽から引き出す …… 18

日常のお手入れ

清掃 …… 19
殺菌方法 …… 20

このようなときは …… 21

機器について

保守・点検について …… 22
保証とアフターサービス …… 23
仕 様 …… 25

●このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。

●「取扱説明書」は
・１部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。
・１部を保存用として、大切に保管してください。

01-193②Q1

用 途

本製品は、介助を必要とする入浴者を担架に寝かせた状態で、快適かつ容易に入浴させることのできる入浴装置です。

特 長

●省スペース設計

本体をコンパクトに、浴槽内寸をひろびろと設計してあり、ゆったりした入浴ができます。

●浴室にあわせて３種類のカラーをラインナップ

オプションカラーとして、さくら、ひまわり、プレミアムブラウンの中からお好きな色をお選びいただけます。

ご使用になる前に

安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、各注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

表示について

危険や損害の程度を以下に区分し、表示しています。

⚠ 危険	取り扱いを誤ると、**「死亡または重傷を負うことに至る」**ことを示しています。
⚠ 警告	取り扱いを誤ると、**「死亡または重傷を負う可能性が想定される」**ことを示しています。
⚠ 注意	取り扱いを誤ると、**「傷害または物的損害の発生が想定される」**ことを示しています。

絵表示の意味

⃠ 禁止	行為を禁止することを示した表示です。
❗ 強制	必ず実行していただくことを示した表示です。

ご使用になる前に／安全上のご注意

給湯

⚠警告

給湯時は、手で湯温を確認

高温の湯が給湯されていた場合、やけどをする恐れがあります。

備え付けの壁面カランにて高温のお湯を使用した後は、温度調節を適温に戻す

温度調節ノブを高温側のままにすると、次に使用するときにやけどする恐れがあります。
低温側に設定して、適温になるまで湯を流してください。

担架上への移乗

⚠警告

担架上へ入浴者を移乗させるときは、ストレッチャーのキャスターをロック

ロックしていないと、移乗時にストレッチャーが動き出し事故の原因になります。

入浴者を担架に移乗させたら、サイドフェンスを起こしてロック確認

サイドフェンスのロックが不十分だと、落下の恐れがあります。

担架に入浴者を乗せたら、2本の安全ベルトを装着する

- ベルトをしないと入浴者が動いて担架から落下したり、足がはみ出して挟み込まれる恐れがあります。
- 浮力により腰の位置がずれて、水没する恐れがあります。

安全ベルトは、入浴者の体格に合せて長さを調節する

- ベルトの長さが適切でないと、身体がずれて落下する恐れがあります。
- ベルトやバックルと皮膚が擦れてけがをする恐れがあります。

担架上の作業

⚠警告

担架上での移乗・洗髪・洗身作業時は、入浴者の落下に注意

- 担架上での体位変換作業は、作業の反対側のサイドフェンスを起こしたまま行ってください。
- 安全ベルトを外したときには、入浴者のそばから離れないでください。

ご使用になる前に／安全上のご注意

ストレッチャーのセット

⚠警告

ストレッチャーをストレッチャーガイドに最後まで押し付け、キャスターをロック

キャスターがロックされていないと、担架を昇降中にストレッチャーが動く恐れがあり、危険です。

⚠注意

ストレッチャーの案内円盤がストレッチャーガイドの範囲内にくるように移動してから、ストレッチャーを浴槽に押し付けること

ガイドの範囲以外で押し付けると、担架が浴槽に当たり、担架や浴槽が破損する恐れがあります。

ストレッチャーを浴槽へセットさせるときは、必ず担架を上限まで上昇させること

担架を上限まで上昇させていない状態で、ストレッチャーを浴槽内へ移動させると、浴槽に担架が当たり担架や浴槽が破損する恐れがあります。

浴槽のオーバーフロー側が担架頭側になるようにストレッチャーを浴槽にセットすること

反対向き（浴槽のオーバーフロー側に担架の足あて）では、入浴できません。

入浴

⚠警告

入浴前に、浴槽内の湯温を手で確認

入浴前に浴槽内の湯温が適温であることを手で確認してください。確認しないで入浴させると入浴者にやけどを負わせる恐れがあります。

入浴中に高温の湯を差し湯するときは、入浴者の足先にかからないように注意

やけどの恐れがあります。

入浴中にストレッチャーを昇降させる際は、入浴者の手足の挟み込みに注意

手足が外側に出ていると、ストレッチャーと浴槽の間に挟みこまれる恐れがあります。

入浴中は入浴者の状態を常に看視すること

入浴中に入浴者の姿勢が崩れた場合、水没する恐れがあります。

入浴介助中に、給湯ホースに足を引っ掛けないように注意

給湯ホース接続側に回りこむ際は、給湯ホースに足を引っ掛けないように注意してください。

出浴

⚠警告

ストレッチャーを上昇させるときは、入浴者の状態に注意

担架上から手足がはみ出ていた場合、ストレッチャー上昇時に身体を挟み込む恐れがあります。

ご使用になる前に／安全上のご注意

殺菌

⚠危険

当社指定の薬液(次亜塩素酸ナトリウム)は酸性の製品の近くに置かない・混ぜない

人体に有害な塩素ガス等の発生の恐れがあります。万一塩素ガスを吸込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

⚠警告

誤って薬液を飲んだり、目に入った場合は、応急処置後、医師に相談する

・飲み込んだときは吐かせずに多量の水や牛乳を飲ませ、「次亜塩素酸ナトリウム」を飲んだと言って医師に相談してください。

・万一目に入ったときはすぐにきれいな水で 15 分以上洗い流し、医師の診察を受けてください。

⚠注意

当社指定外の薬液を使用しない

当社指定外の薬液を使用すると、浴槽の金属部や電気部品、ゴム部品等を腐食させる恐れがあります。当社指定以外の薬液のご使用により装置が故障した場合は、保証期間内の製品でも、保証対象となりませんのでご注意ください。

入浴中に薬液の投入は行わない

入浴者に健康被害を及ぼす恐れがあります。

推奨濃度より濃い濃度で殺菌しない

機器の破損につながる恐れがあります。

次亜塩素酸ナトリウムの原液を浴槽やストレッチャーに直接かけない

変色、破損の原因になる恐れがあります。

使用期限内の薬液を使用する

薬液は、経時変化により殺菌効果が弱くなります。容器に表示されている使用期限内でご使用ください。

薬液が誤って人体または衣服についた場合は、すぐにきれいな水で洗い流す

薬液が皮膚、または衣類についたときはぬめり感がなくなるまで洗い流してください。薬液が衣類につくと、強い漂白力があり脱色しますので注意してください。

薬液を取り扱うときは、容器に書かれている使用上の注意をよく読む

・各注意事項をお守りください。

・周囲に薬液がこぼれた場合は水でよく洗い流してください。昇降シートや床の変色や劣化、フレーム等の錆の原因となります。

ご使用になる前に／安全上のご注意

入浴剤

⚠注意

イオウ成分の入った入浴剤は、使用しない

浴槽の金属部が腐食等を起こしたり、浴槽表面の光沢を失ったりする恐れがあります。

着色剤が入った入浴剤を使用する際は注意する

色が付くことがありますのでご注意ください。

使用後

⚠注意

使用後は、浴槽内の湯を排水し清掃する

水垢などが浴槽にこびりつき、汚れが落ちにくくなるので、浴槽内のお湯を排水し、清掃してください。

使用後は、換気を行い室内の湿度を下げる

湿気による錆やかびなどの発生を抑えます。

2 個の排水栓を同時抜くと、多量の湯が流出するので注意する

排水溝口の容量が不足している場合は、排水溝口が溢れる場合があります。

その他

⚠注意

浴槽に寄り掛からない

特に水の入っていない状態では動きやすいので、寄り掛からないように注意してください。

給湯ホース折り曲げたり、ストレッチャーで乗り上げない。

ホースが破損し、水漏れの原因となります。

給湯ホースのアダプターの取り扱いに注意

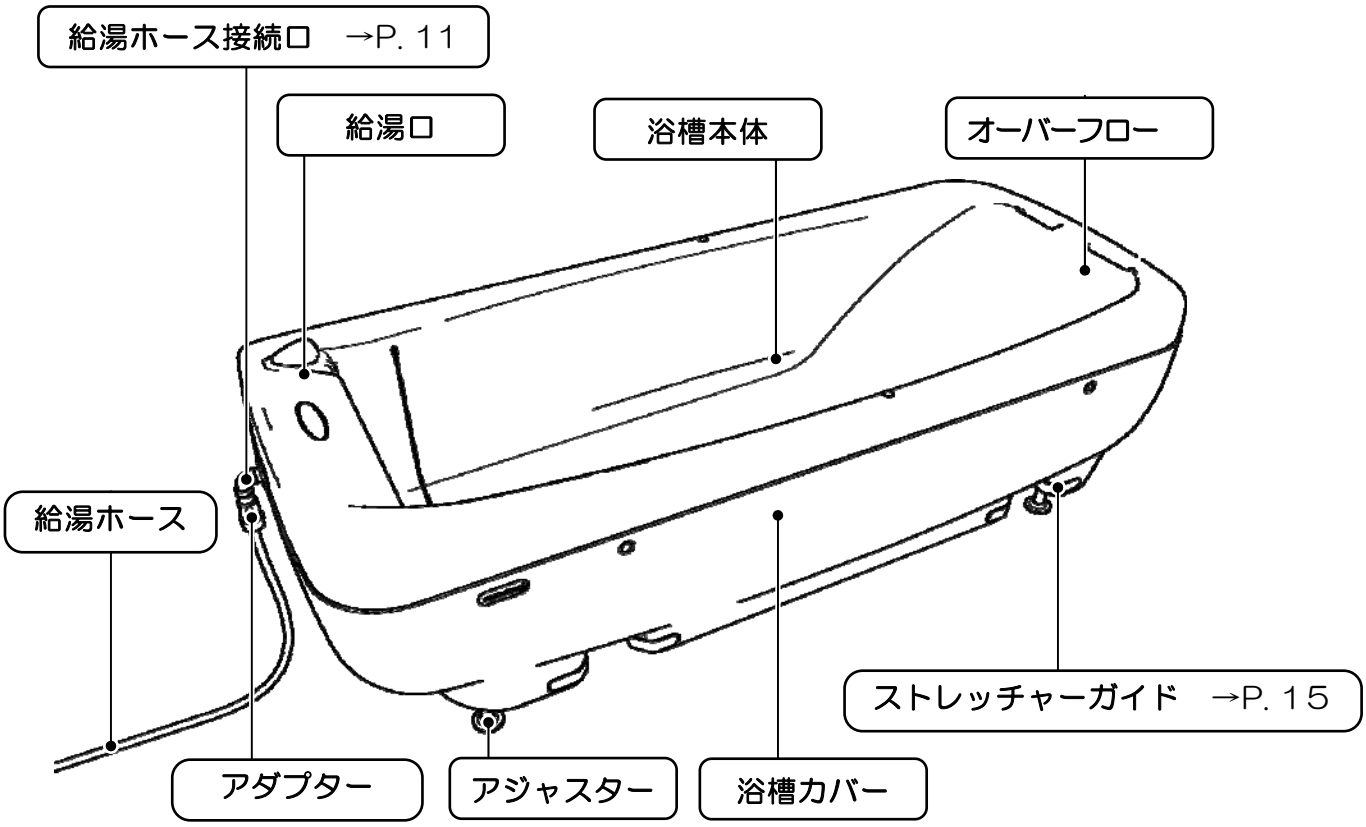
床に落としたり、踏んだりすると破損し、水漏れの原因となります。

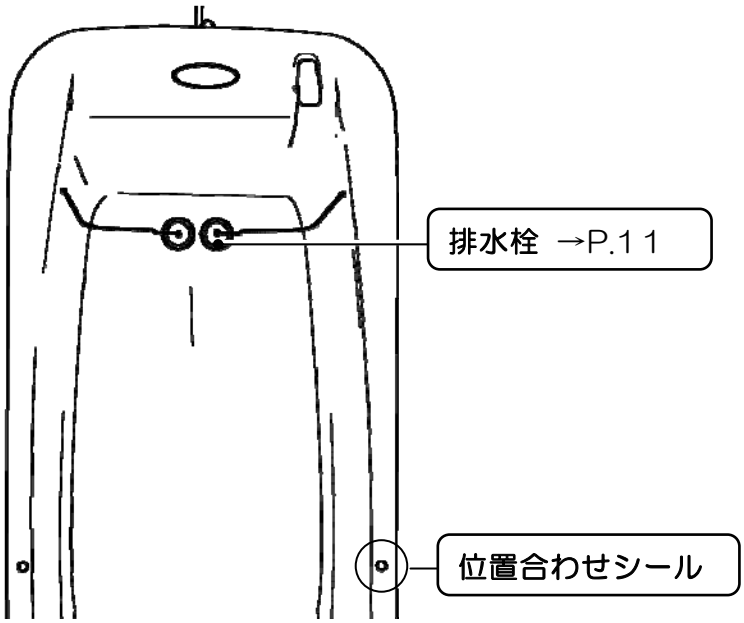
ご使用になる前に

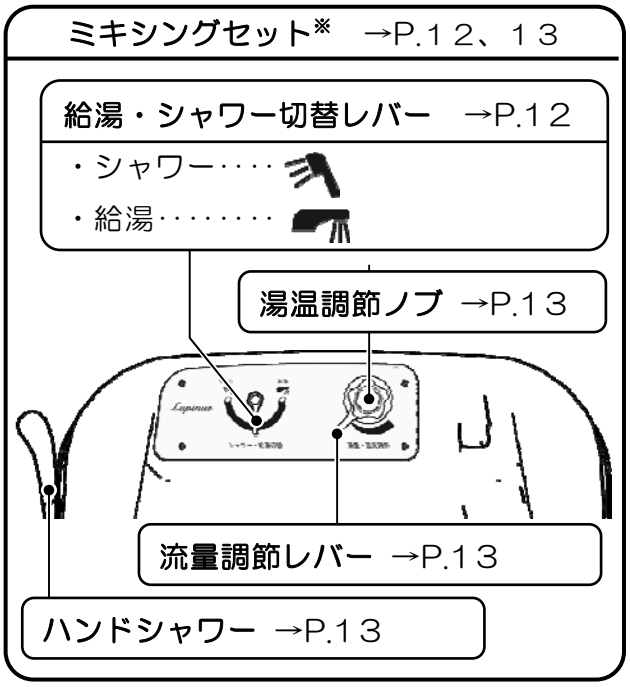
各部の名称

（※ミキシングセットは、オプション扱いとなります）

浴槽本体







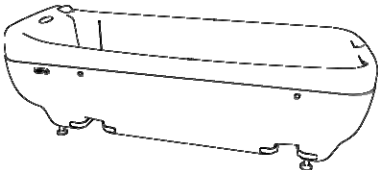
ご使用になる前に

組み合わせ

浴槽

・浴槽　・・・・LUP-950

・ミキシングセット（オプション）※・・・・LUP-30

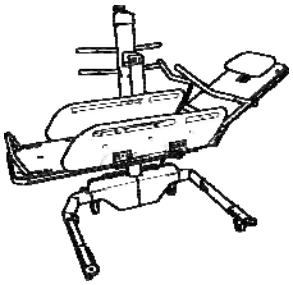


※オプション品につきましては、メーカーオプション対応になります。

周辺装置（別売り）

・片持型ストレッチャー　・・・・WT-730

操作方法については、各々の取扱説明書をご覧ください。



ご使用になる前に

点検の際は、本ページをコピーしてご使用ください

始業点検について

ご使用前に**始業点検項目**にもとづき、始業点検を実施してください。

①浴槽の周囲に障害物はありませんか？

②給湯口からの湯の漏れはありませんか？

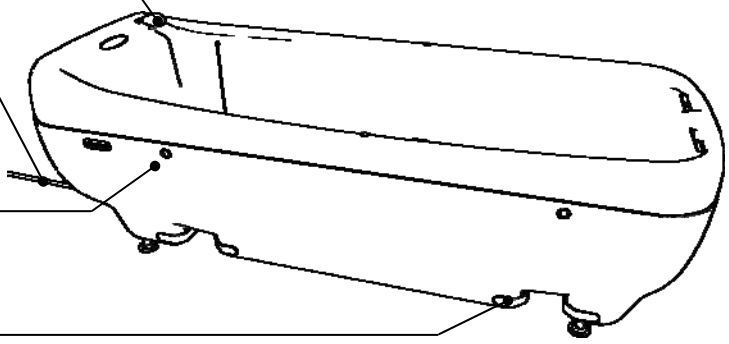
③給湯ホース接続口からの湯の漏れは
ありませんか？

④浴槽カバーのガタつき
外れはありませんか？

⑤ストレッチャーガイドのガタつき
脱落はありませんか？

⑥ストレッチャーのセット操作に異常は
ありませんか？

⑦ストレッチャーの引き出し操作に異常は
ありませんか？



始業点検チェックリスト：ルピナス　浴槽（LUP-950）　　点検日　　年　　月　　日

項目	点検内容	点検方法	ﾁｪｯｸ	備考
①	障害物の有無	目視	□ OK・□ NG	
②	給湯口からの湯の漏れ	目視	□ OK・□ NG	
③	給湯ホース接続口からの湯の漏れ	目視	□ OK・□ NG	
④	浴槽カバーのガタつき外れ	目視	□ OK・□ NG	
⑤	ストレッチャーガイド部のガタつき、脱落	目視	□ OK・□ NG	
⑥	ストレッチャーのセット操作	・ストレッチャーの案内盤をストレッチャーガイドに最後まで押し込み、浴槽にストレッチャーをセットする。	□ OK・□ NG	
⑦	ストレッチャーの引き出し操作	・ストレッチャーを浴槽から引き出す。	□ OK・□ NG	

これ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになられていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、最寄りの営業所にご連絡ください。尚、故障中は故障した機器を誤って使用しないように、周囲の方が分かるように表示（故障中の貼り紙等）をお貼りください。

ご使用になる前に

入浴剤、薬液の使用について

入浴剤について

入浴剤は液状のものを使用してください。
入浴剤を使用する場合は、入浴剤の使用上の注意をよく読んで、浴槽（FRP）や配管等に悪影響を及ぼすような成分(イオウ等)の入った入浴剤は使用しないでください。

⚠ **注意　・イオウ成分の入った入浴剤は、使用しない**
ご使用になると、浴槽の金属部が腐食等を起こしたり、浴槽表面の光沢を失ったりする恐れがあります。

・着色剤が入った入浴剤を使用する際は注意する
色が付くことがありますのでご注意ください。

薬液について

本製品の殺菌には、次亜塩素酸ナトリウム(６％溶液)をご使用ください。

推奨品：㈱オーヤラックス製「ピューラックス(濃度 6%)」
600mℓのボトル　キャップ１杯約 6mℓ
1800mℓのボトル　キャップ１杯約 10mℓ

＜浴槽水の殺菌＞

◎入浴作業１時間毎を目安に実施してください。

1.満水時に**塩素 6cc** の薬液を浴槽へ投入します。
（満水の湯量、約 415λに対して、0.6ppm の塩素濃度になります。ー当社推奨値ー）

2.お湯をよく撹拌します。

⚠**注意　入浴中に薬液の投入は行わない**

＜浴槽の殺菌＞

殺菌の方法については、「殺菌の方法」の項をお読みください。

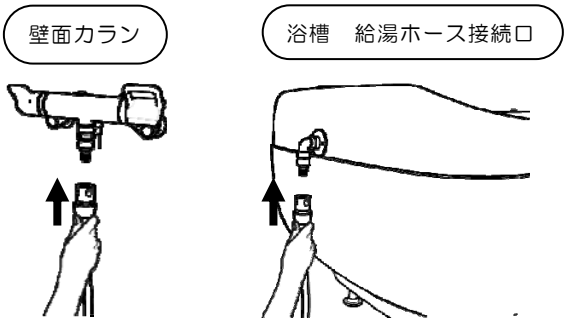
⚠**危険　次亜塩素酸ナトリウムは酸性の製品の近くに置いたり、一緒に用いない**
人体に有害な塩素ガス等の発生の恐れがあります。

操作方法

お湯をはる

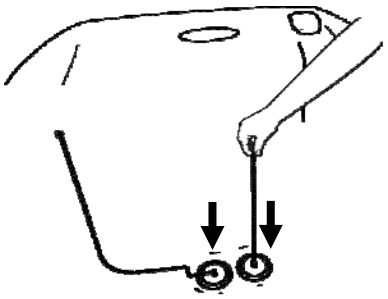
給湯ホースを接続する

壁面のカランにホースを取り付け、
浴槽の接続口にホースを接続します。



排水栓を閉じる

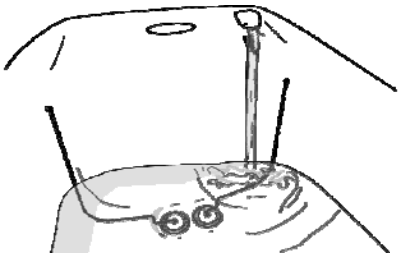
２か所の排水口に排水栓を入れます。



浴槽にお湯を入れる

壁面カランの蛇口を開けて、浴槽にお湯を入れます。
適量のお湯が溜まったら、壁面カランの蛇口を閉め、お湯を止めます。

⚠ 警告　・給湯温度を手で確認
・入浴中に高温の湯を差し湯するときは、
入浴者の足先にかからないように注意



操作方法

ミキシングセット(LUP-30)の操作方法

※　オプション設定時のみ

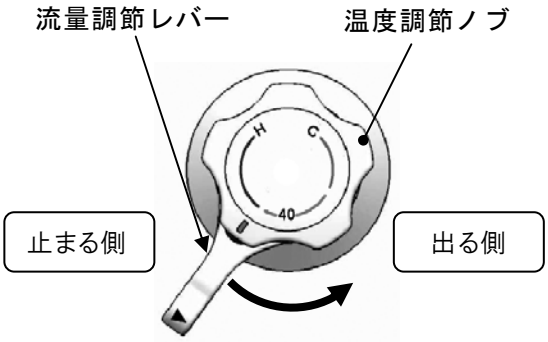
浴槽にお湯を入れる

(1)給湯・シャワー切替レバーを給湯側に
セットします。

(2)流量調節レバーで、流量調節を行います。

・給湯口から湯が出始めるので、注意してください。

⚠注意　流量調節ノブはゆっくり回す

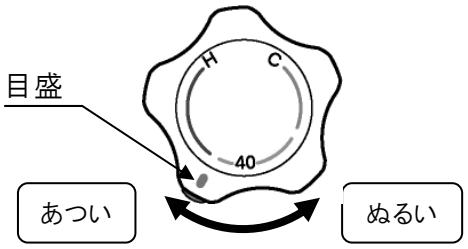


(3)湯温調節ノブで、お湯の温度調節を行います。

・温度調節ノブをHの方に回すと温度が上がり、目盛「40」の付近まで調節できます。

・温度調節ノブをCの方に回すと温度が下がります。

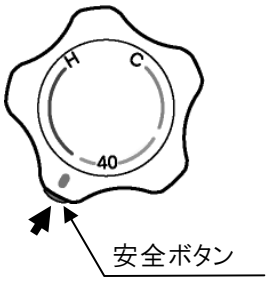
⚠警告　・給湯温度を手で確認



※40℃以上の湯を出すには、安全ボタンを押しながら、
湯温調節ノブで温度を調節してください。

・湯温調節ノブは誤って高温の湯を出さないように、安全ボタンが付いています。

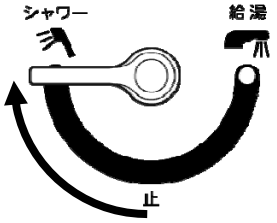
・やけどを防止するため、通常はノブの停止位置より温度の低い範囲でご使用ください。



操作方法

シャワーを使う

(1)給湯・シャワー切替レバーをシャワー側にセットします。



シャワー・給湯切替

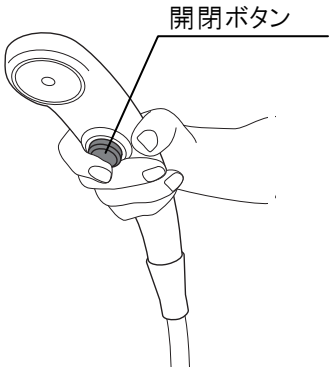
(2)給湯時と同様の操作で流量、温度の調整を行います

・シャワーから湯が出始めるので、注意してください。

⚠注意　湯温調節ノブはゆっくり回す

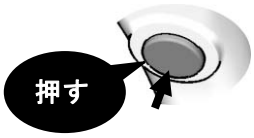
⚠警告　・シャワーを入浴者にかける前だけでなく使用中も絶えず手で温度を確認
・シャワーをかけたままにして入浴者から離れない

(3)一時的にシャワーを止めたい場合は、開閉ボタンを押します。

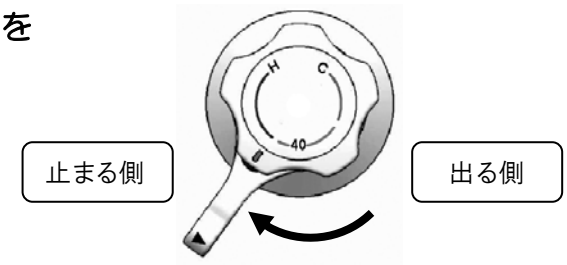


閉じる（止める）

開く（出す）



(4)流量調節レバーを止まる側に回し、シャワーを止めます。

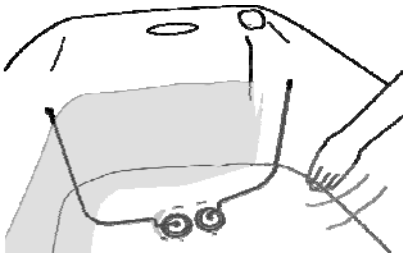


⚠注意　・シャワーの使用後は、シャワーの開閉ボタンを「開く」の状態にしたまま流量調節レバーでシャワーを止める
・お湯を止める場合は、流量調整レバーを止まる側に回して止める

入出浴作業

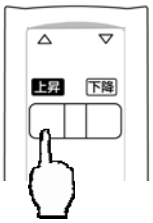
ストレッチャーを浴槽へセットする

1. 浴槽内の湯温を手で確認します。



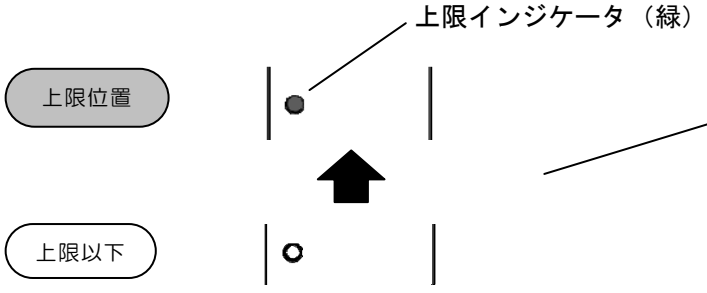
> ⚠ **警告**　**入浴前に、浴槽内の湯温を手で確認**

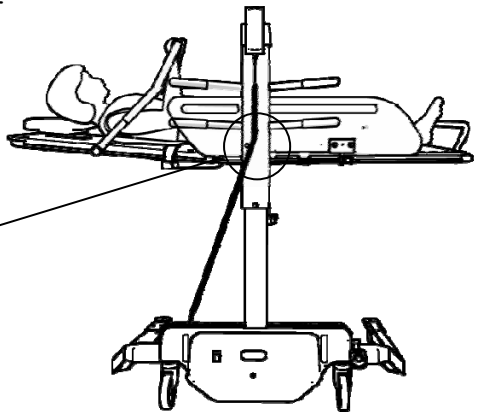
2. ストレッチャーが上限まで上昇していることを確認します。



お願い

ストレッチャーの上限インジケータが緑表示になっていることを確認
（担架が上限位置のみ緑表示になります）

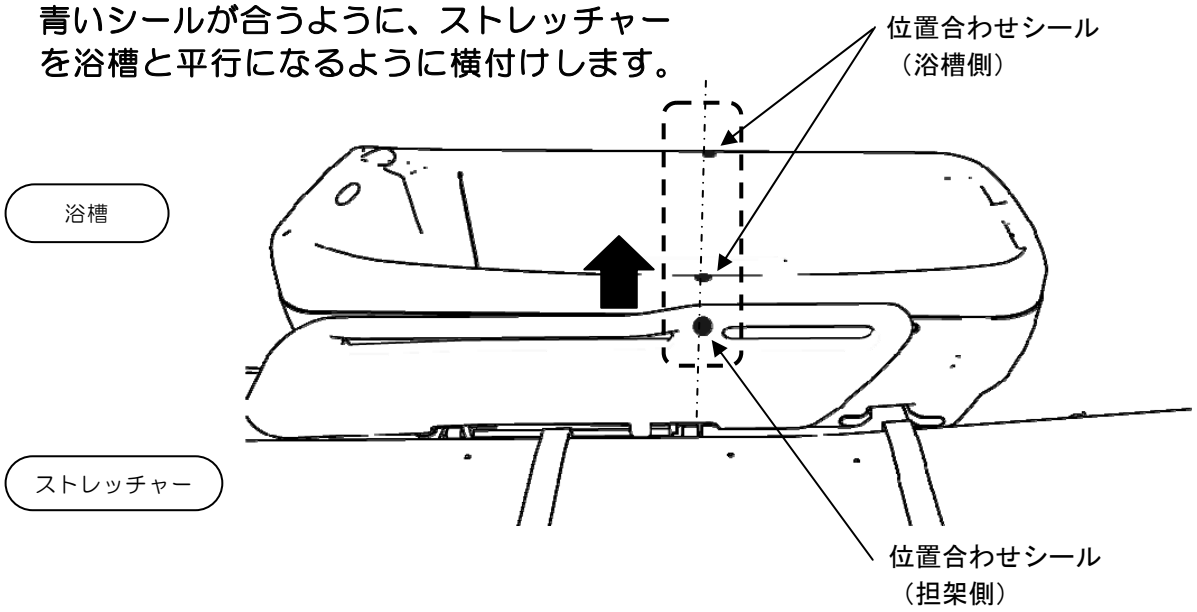




> ⚠ **注意**　**ストレッチャーを浴槽に連結させる前に、必ずストレッチャーの上限インジケータで確認する**

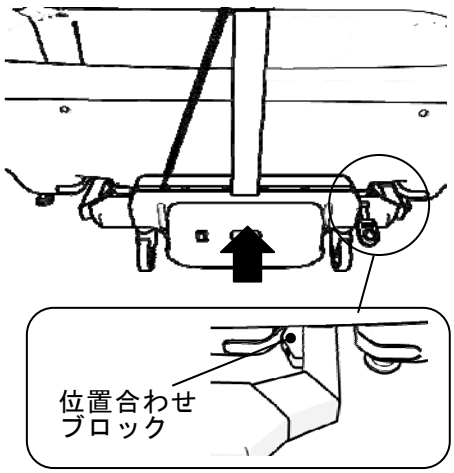
入出浴作業／ストレッチャーを浴槽にセットする

3. 浴槽の位置合わせシールを目安に、担架の青いシールが合うように、ストレッチャーを浴槽と平行になるように横付けします。



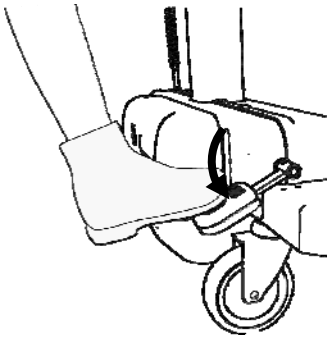
4. 浴槽にゆっくりと最後まで押し付けます。

ストレッチャーガイドにストレッチャーの位置合わせブロックが当り、入浴位置になります。



⚠ 警告　・ストレッチャーの浴槽への連結は浴槽と平行に押し付け、左右共しっかり当っていることを確認すること

5. キャスターをロックします。



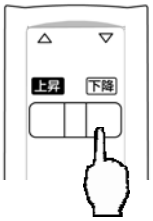
⚠ 警告　ストレッチャーを浴槽にセットした後は、キャスターをロック

入出浴作業

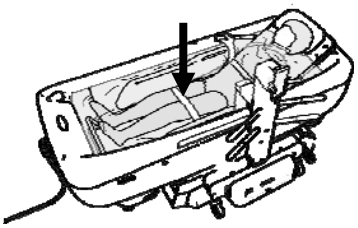
ストレッチャーを下降させ、入浴を行う

入浴操作は、ストレッチャーのリモコンスイッチで行います。

1. 下降スイッチを押し、ストレッチャーを下げて入浴します。



・ストレッチャーの下降に連動して、担架の背もたれが起き上がります。(最大約 30 度)



途中で下降を止めたい場合は、下降スイッチを離します。

・バッテリー切れにより下降操作ができない場合は、バッテリーを充電してください。
詳しい充電方法については、片持型ストレッチャー(WT-730)の取扱説明書「バッテリーの充電」をご覧ください。

ワンポイント

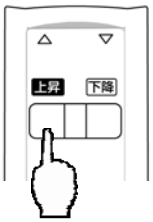
担架の背もたれを持ち上げて、リクライニング角度を固定することも出来ます。

入出浴作業

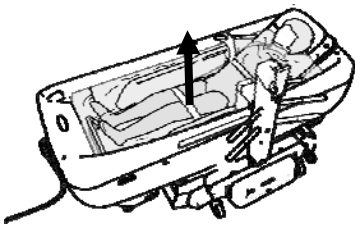
ストレッチャーを上昇させ、出浴を行う

出浴操作は、ストレッチャーのリモコンスイッチで行います。

1. 上昇スイッチを押し、ストレッチャーを上げて出浴します。

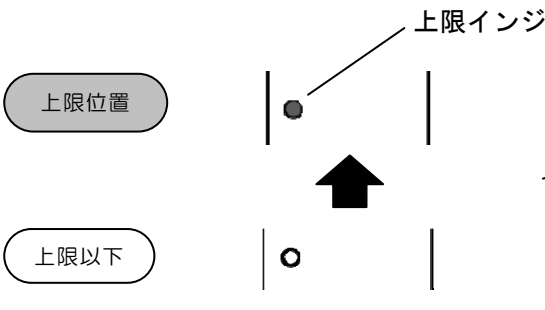


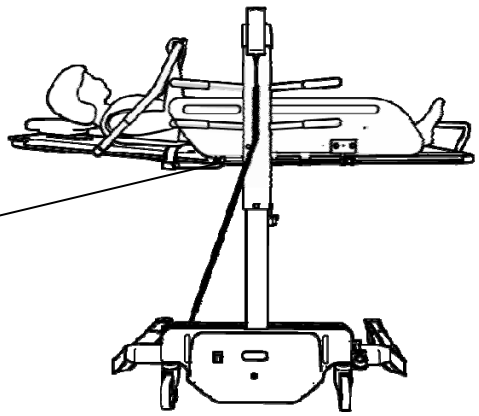
・ストレッチャーの上昇に連動して、担架の背もたれが倒れます。



出浴動作を途中で止めたい場合は、上昇スイッチを離すと停止します。

・ストレッチャーの担架が上限まで上昇すると、上限インジケーターが緑色になります。



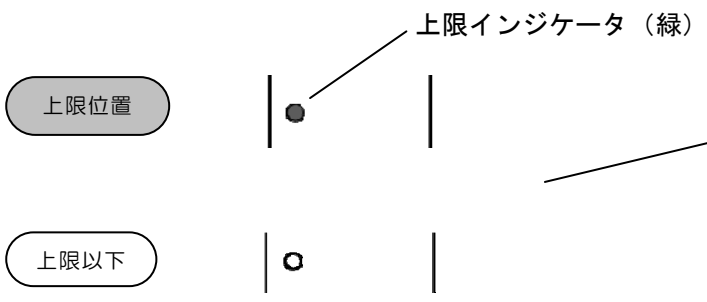


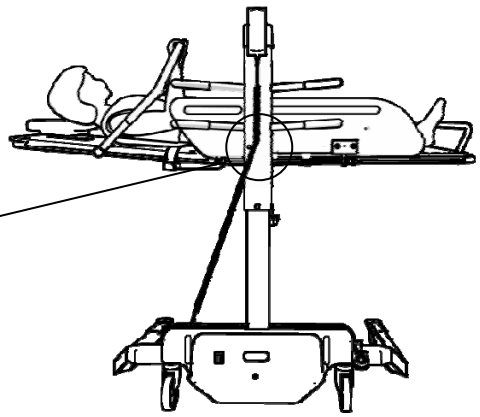
・バッテリー切れにより下降操作ができない場合は、バッテリーを充電してください。
詳しい充電方法については、片持型ストレッチャー(WT-730)の取扱説明書「バッテリーの充電」をご覧ください。

操作方法

ストレッチャーを浴槽から引き出す

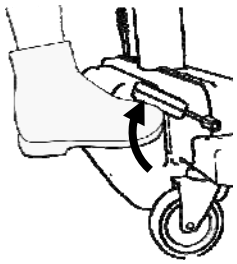
1. ストレッチャーの担架が上限であることを確認します。



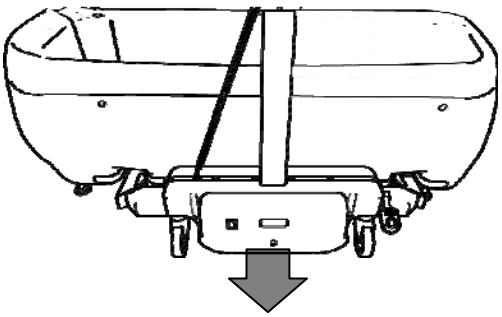


> ⚠ **注意　上限インジケータ（緑色）が表示していること**

2. ストレッチャーのキャスターストッパーを跳ね上げ、キャスターのロックを解除します。



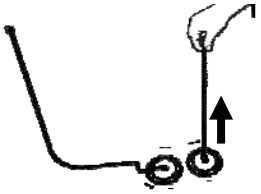
3. ストレッチャーを浴槽から離します。



日常のお手入れ

清掃

1. 浴槽内の排水栓を抜き、浴槽内の湯を排水します。



⚠ **注意　2個の排水栓を同時抜くと、多量の湯が流出するので注意する**

2. やわらかい布、または、やわらかいスポンジに浴室用中性洗剤を含ませ、汚れを落としてください。

お願い

・浴槽本体に中性洗剤をかけたまま放置しないでください。
・強くこすらないでください。キズの原因になります。

⚠ **注意**　**・タワシやブラシは使わない。**
・研磨材がついたスポンジや、ネットに包まれたスポンジは使わない。

3. 浴槽についている泡をシャワーで十分洗い流します。

4. 乾いた布で水滴を軽く拭き取ってください。

お願い

・水滴を残すと水垢などが残り、くすみの原因となります。

⚠ **注意**　**・使用後は、浴槽内の湯を排水し清掃する**
水垢などが浴槽内にこびりつき、汚れが落ちにくくなります。
・使用後は、換気を行い室内の湿度を下げる

日常のお手入れ／殺菌

殺菌方法

浴槽を清潔に保つため、入浴作業終了後に下記の手順で殺菌を行ってください。

- 濃度約 1ppm の溶液で浴槽を満たして、浴槽内側と担架を殺菌します。
- 毎日の入浴作業終了後に清掃と合わせて行うことをお奨めします。

作業手順	備考
①浴槽に水を入れる	満水まで水をためる
②6%の次亜塩素酸ナトリウム 10mL を浴槽へ投入	満水時、約 415L に対して、約 1ppm の濃度になります。－当社推奨値－ 参考　ピューラックス（推奨品） 600mℓのボトル　キャップ 1 杯約 6mℓ 1800mℓのボトル　キャップ 1 杯約 10mℓ **浴槽に原液が直接かからないように注意してください。**
③水をよく撹拌	
④ストレッチャの担架を 浴槽の水に浸ける	
⑤３分間放置	
⑥担架を浴槽から出す	
⑦排水する	
⑧浴槽と担架をシャワーで水洗いする	薬液をよく洗い落とします。

- 薬液の原液には、**次亜塩素酸ナトリウム 6%溶液**を使用してください。他の薬液を使用したり、他の溶液と混ぜて使用しないでください。

> ⚠**危険　次亜塩素酸ナトリウムは酸性の製品の近くに置いたり、一緒に用いない**
> 人体に有害な塩素ガス等の発生の恐れがあります。

> ⚠**注意　次亜塩素酸ナトリウムの原液を浴槽に直接かけない**
> 変色、破損の原因になる恐れがあります。

このようなときは

まずは次の内容を確認いただき、なお異常があるときは最寄りの営業所までご連絡ください。

	このようなときは	ここを確認してください	参照ページ
給湯関係	蛇口を開けても、浴槽に給湯できない	●給湯水配管の元バルブが閉じていませんか？ →給湯水配管の元バルブを開けてください。	
給湯関係	給湯水量、または温度が安定しない	●他の設備で大量に湯を使用していませんか？ →使用時間帯をずらすなどの調整をしてください。 →給湯機の能力アップをご検討ください。	
ストレッチャーのセット操作	ストレッチャーがセットできない	●ストレッチャーは、上限まで上昇していますか？ →ストレッチャーの上限インジケータが緑表示になるまで上昇させてください。	P.14
ストレッチャーのセット操作	ストレッチャーがセットできない	●ストレッチャーを最後まで押し付けていますか？ →ストレッチャーを最後までストレッチャーガイドに押し付けてください。	P.15
ストレッチャーのセット操作	ストレッチャーがセットできない	●ストレッチャーと浴槽の位置は合っていますか？ →浴槽の位置合わせシールを目安に担架の青いシールが合うように、ストレッチャーを浴槽と平行になるように横付けし、浴槽側へ最後まで押し付けてください。	P.15

機器について

保守・点検について

・本製品を使用する際は、機器の管理者の方が下記の点検項目に基づき、必ず P.9 の始業点検（日常点検）及び定期点検（月 1 回程度）を実施してください。
・長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、機器が正常に動作するか十分な点検を行ってください。
・**点検時に異常が発見された場合は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。**
・清掃等の簡単な保守は機器の管理者等によって実施するようお願いいたします。

● 定期点検項目　（月に 1 回程度、以下の定期点検を行ってください。）

区分	点検内容	点検方法
設備	・排水溝内のごみの有無と排水の流れの状態	・目視（ごみがあれば除去し清掃する）
外観	・給湯配管からの水漏れ	・浴槽下を覗いて、床に漏れた跡がないことを確認
	・排水ホースからの水漏れ	・浴槽下を覗いて、床に漏れた跡がないことを確認

● 定期保守点検契約のお勧め

製品を長期間正常な状態で安全に使用できるように保証期間後の「保守点検契約」の締結をお勧めします。詳しくは別添の「保守点検契約のお勧め」をご覧になるか、最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

機器について

保証とアフターサービス

保証書と保証期間

- 保証書（別添）は再発行致しませんので紛失されないよう大切に保管してください。保証書がないと保証期間中でも有償修理とさせていただく場合があります。
- 保証期間は 1 年です。但し本体フレームおよび FRP 部品は 5 年間です。保証の規定につきましては保証書をご覧ください。

修理をご依頼いただく場合

- 修理をご依頼いただく場合は、下記のことをお知らせください。
  機種名　　：　*LUP-950*
  お買い上げ：　　年　月　日
  故障状況（できるだけ詳細に）
  住所，氏名，電話番号
- メーカーより指示のあるとき以外は、決してカバーを開けたり、機器を分解したりしないでください。

耐用期間

10 年：保守点検などの当社推奨環境で使用された場合

機器について

損耗品（使用により、磨耗･劣化･変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの）

・正常な使用において、交換の目安が**約３年**のもの。

給湯ホース
排水ホース

損耗品の交換時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。点検して必要により有償交換いたします。

保守用性能部品の保有期間

保守用性能部品の保有期間は、販売中止後 10 年です。ただし、性能部品が製造中止などにより入手不可能になった場合は、保有期間が短くなる場合もあります。

機器について

仕 様

型　　式		LUP-950
外形寸法		2053(Ｌ)×846(W)×720 (Ｈ)mm
浴槽内寸法		1783(Ｌ)×714(W)×460(Ｄ)mm
湯　　量		約 415 リットル
質　　量		約 75 kg
材質	フレーム	スチール＋亜鉛めっき仕上
	浴槽・カバー	FRP
その他		

注．都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。